



かしわざき

教育センター・育成センター所報 2006 年 4 月号

**4月号から本所報
をHPに掲載！**

柏崎市ホームページまたは
教育情報支援システム
からお入りください。



カタクリ

GALILEI

新しい教育 柏崎からの発信

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

4月号 CONTENTS



○ 教育センター・ホームページへのアクセス方法	1
○ 今月の巻頭言 「心にゆとりを」 教育センター所長 種岡 隆夫	2
○ 着任のご挨拶 青少年育成センター所長 涌井 昭夫	3
教育センター・育成センター副所長 内山 正和	4
○ 教育センター・育成センターの組織と職務分担	5
○ 教育センター施設配置図	8
○ 教育センター事業運営の基本方針と事業一覧	9
○ 育成センター事業運営の基本方針と事業一覧	14
○ 教育センターたより	
● アクセス（教育研究班・情報教育）	16
各校の教育活動を強力にサポート（講師陣・見学体験講座・教育情報提供など）	
● プラNET（視聴覚ライブラリー）	18
視聴覚ライブラリー担当及び教材貸出受付時間の変更・機材講習会のご案内	
● プロジェクト K（科学技術教育班）	19
年間の科学イベント案内・春の旗持山の花	
● 心の窓（教育相談班）	22
新年度のご挨拶・スタッフ紹介・相談班の利用方法・新任のご挨拶	
○ 青少年育成センター通信	24
4月の予定・18年度の重点施策・育成View 柏崎(冬季版)・育成座の活動報告	
○ 教育センター4月の予定	27
○ 教育センター年間事業予定表	28
○ 3月及び17年度年間の教育センター利用状況	



○ 4月は人事異動で、新しい職場で仕事をはじめる人が多いときです。本年度は初めて柏崎に勤務する教職員が多いようです。ある人は新採用で、ある人は何校目かの勤務になるでしょうか。縁あっての柏崎の勤め、存分なご活躍を期待します。

○ 私は現職のとき県内10市町村ほどの学校に勤務しました。どうせすぐ帰るのではないかといわれて悔しい思いをしたこともありましたが、どこでも精一杯勤めたつもりです。新潟県の公立学校の教員なら県内どこに勤務になっても当然です。もらった辞令の学校や市町村の子どもたちのために全力を尽くすのが当たり前です。遠距離通勤や単身赴任等の厳しい条件を、教育に

若葉抄

かける情熱でカバーして元気に勤務してほしいもだと思います。

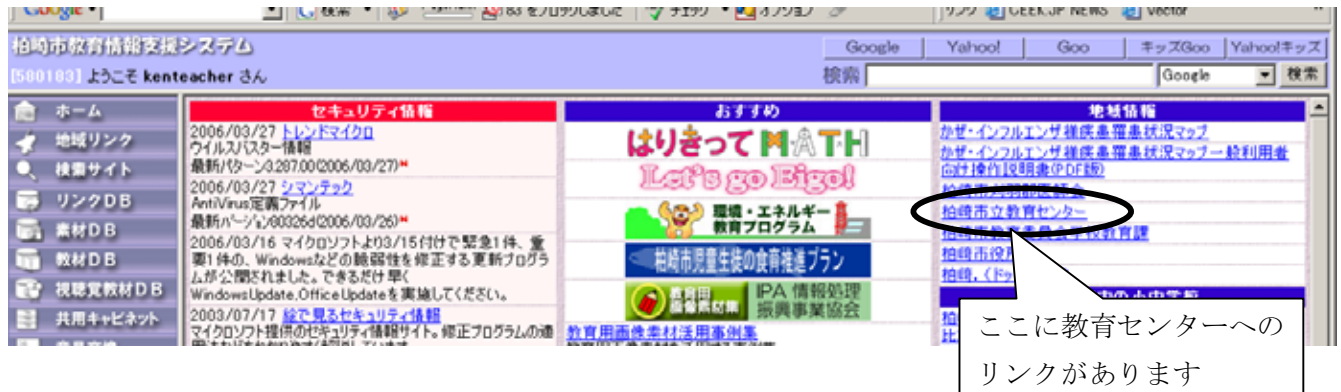
○ せっかくの柏崎の勤務、またとない柏崎の勤務です。柏崎ならではの経験をたくさん積んで大きく成長してほしいものです。柏崎の自然と歴史、文化などに親しみ、多くの市民と交流する機会を活用してください。そうして地域に溶け込んで教育に当たることがとりもなおさず柏崎の子どもたちにより感化を与えるものと思います。

○ 「新しい教育 柏崎からの発信」を合言葉に、教育センター・育成センターでは皆様のご活躍を支援するべく、教職員研修・教育相談・育成活動などに全力を尽くします。どうぞよろしくお願いいたします。（種）

柏崎市立教育センター・ホームページへのアクセス方法

■ 柏崎市教育情報支援システムからアクセスする方法

<http://kedu.kenet.ed.jp/>

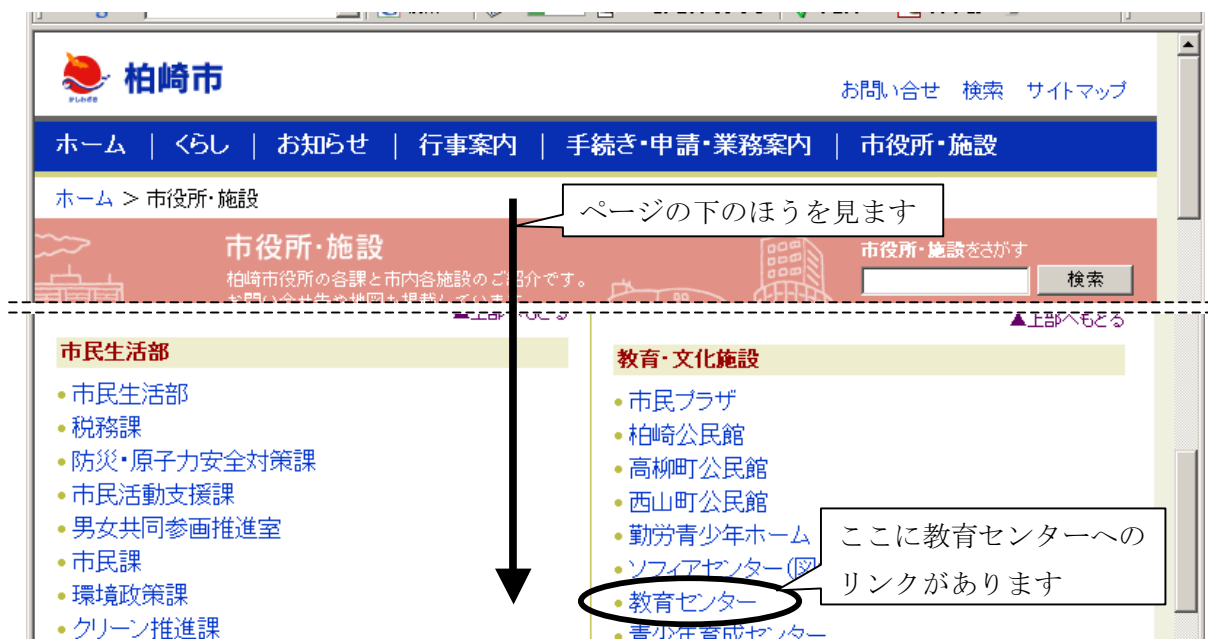


■ 柏崎市ホームページからアクセスする方法

<http://www.city.kashiwazaki.niigata.jp/>



市役所・施設ページへ移動します



心にゆとりを

柏崎市立教育センター
所長 種岡 隆夫



「ひるのプレゼント」「紅白歌合戦」などの司会で名アナウンサーといわれたNHKの山川静夫さんは、ゆとりの有無について次のように書いています。

面白いもので、同じ30秒という時間があったとしても、あわてていて頭の中が混乱した状態では30秒が無駄になってしまいが、心が安定していると30秒でも立派な余裕となって生かされる。つまり、ゆとりの有無は心の状態が決めると言ってよい。私がアナウンサーになりたての頃は、最初から時間は短いものだという観念が頭から離れなかった。秒針が時を刻む時計を見ていると、いつも「時間がない・時間がない・時間がない」と、せかされているような気分だった。しかし、37年間アナウンサーをしている間にその観念がかなり変わってきた。昨今では秒針を見ていると、「時間はある・たっぷりある・あわてるな」と、聞こえてくるようになった。30秒という時間でどれだけのことが表現できるか、その表現力の差によっても時間の感覚は随分違うが、「時間がない」という先入観でしゃべるのと、「時間はある・たっぷりある」という構えでしゃべるのでは雲泥の差がある。

私は、所長室への来客の皆さんに努めて抹茶を出しています。茶道の心得などなく全くの我流です。この忙しいのに何をのんきなことをと言われそうですが、せっかくお出でになった来客を快くもてなしたいと思う気持ちとともに、自分自身に精神的余裕をつくるためです。いくら我流でも、茶碗を温め、茶菓をすすめ、茶筌でお茶をたてるには少なくとも5.6分はかかります。この間に、世間話をしながら心の余裕をつくるのです。

完全学校週5日制が実施されて、学校では今までよりも更に忙しく余裕がなくなったという声を多く聞きます。確かに、勤務時間は1週間に4時間も短くなりました。それに伴って、学習指導要領に示された指導内容や授業時数も減少しました。それにも拘らず、時間的な余裕がなくなって多忙感を益々募らせているのです。これは、個別化・多様化が進んで学習指導にも生徒指導にも極めて多くの時間を割かなければならなくなったことが大きな理由です。また、対応が激増している外からの持込み依頼行事や地域との連携、部活指導、そして安全確保の指導など10年ほど前とは比較にならないほど教師のゆとりがなくなりました。教師がこのようなゆとりを失った状態でよい教育が行われるはずがありません。

ゆとりある充実した教育を行うために、教員定数を増やしたり活動内容を精選して減らしたりすることがどうしても必要ですし、そのように努力をしなければなりません。しかしこれらの問題は、財政や社会の事情から一朝一夕に容易にできるものではありません。そこで、まず教師一人一人が確実に実践できることとして、精神的な余裕・心のゆとりをもつことです。忙しい、忙しいと自分を追い込まないで、「時間はある・たっぷりある・あわてるな」と自己暗示にかけて、心にゆとりをもって教育活動に当たってみてはどうでしょうか。忙しくてとてもそんな



のんびりしたことを言っているわけにはいきませんと毎日を過ごせば、子どもたちがいい教育を受けられなくなりますし、あくせくしてゆとりのない自分の一生が終わってしまうだけです。

着任のご挨拶

今自分にできることから

青少年育成センター
所長 涌井 昭夫



昨年話題となった「Always 三丁目の夕日」という映画があります。「昭和 30 年代の古きよき時代を思い起こす」「涙が止まらなかった」などと絶賛する批評が多かったようです。私自身はその映画をまだ鑑賞していませんが、もとになったコミック（昭和 30 年代の下町を取り上げたマンガ）は少しだけ読んでみました。コミック全体を貫く精神として、当時のいわゆる「暮らしぶり」「人情」といったものを懐かしく彷彿させてくれました。

「思いやり」や「助け合う心」といった点は、確かに今よりも望ましい状況であっただろうと思います。けれども、昭和 30 年代を生きてきた世代は私程度、年齢からすれば 50 歳台半ば以降の世代です。思い返してみても、まだまだ生活は苦しく、全体としても貧しかったと思います。さらに、男尊女卑的な意識もまだかなり残っていましたし、「人権」といった面では未成熟の時代でもありました。みんなが必死になって生活していて、「今が幸せだ」と実感していなかったかもしれません。映画やコミックを通して、ごく自然に当時を思い出すのかもしれませんが、単なる「懐古主義」的な感傷で「あの時代はよかった」「今の時代はダメだ」に終始することには、やや疑問をもってしまいます。

「そんなによかったあの時代」を「こんなにダメな今の時代」に変えていったのは、「よき時代を懐かしむ 50 歳台半ば以降の世代」を含めた私たち大人一人一人です。今子育て真っ最中の親を学校で教育してきたのは、何を隠そう私自身でもあります。その意味では、時代を担う子どもたちに対して、「すべての国民が責任を負っている」と言っても過言ではないと思います。

青少年の健やかな成長を願う気持ちは誰も否定しませんし、家庭と学校、地域社会が連携して「健全育成」を進めるという総論には誰もが納得しています。

しかし、現実には各論となると必ずしも一枚岩の状況にありません。「自分には関係ない」「仕事や日々の生活で精一杯だ」「時間的に余裕のある人がすればいい」「若手の子育てに口出しできない」「学校やマスコミの責任だ」「政治や行政の怠慢だ」などといった考えは、ある意味で責任放棄と捉えられてもしかたがないかもしれません。明日を担う青少年の成長に対する支援を、私たち大人一人一人が自分にできることから取り組んでいくことが、今求められている急務です。

最後になりましたが、4 月から青少年育成センター所長を拝命しました。学校教育課長兼務ということもあり、育成活動に携わる機会が限られる面があるかと思います。自分でやれることから一つ一つ取り組んでいきたいと思っています。よろしく願いいたします。



着任のご挨拶

よろしくお願ひします。

教育センター・青少年育成センター

副所長 内山 正和



生涯学習・体育課より異動になりました、内山 正和です。

縁があつてまた教育委員会の部署で仕事をさせてもらう事になりました。

まだ、配属になって1週間でしかありませんが、今までの職場とは雰囲気の違いをすごく感じています。行政の部署ではなかった、全員での打ち合わせ会があることです。学校の職場では常識なのかもしれませんが、私には経験のないことの一つです。

二つ目は午後3時半になると事務所は閑散とすることです。学校の終業時間と同じになっているからなのかと勝手に思っています。

前の職場である市民プラザに比べ、手をかざせば水が出る蛇口也没有し、太陽光の入る量も少ないなど施設の新・旧の違いもあります。様々な職場環境の差を感じながらも、目的は子供達をよく育てることだと思っています。

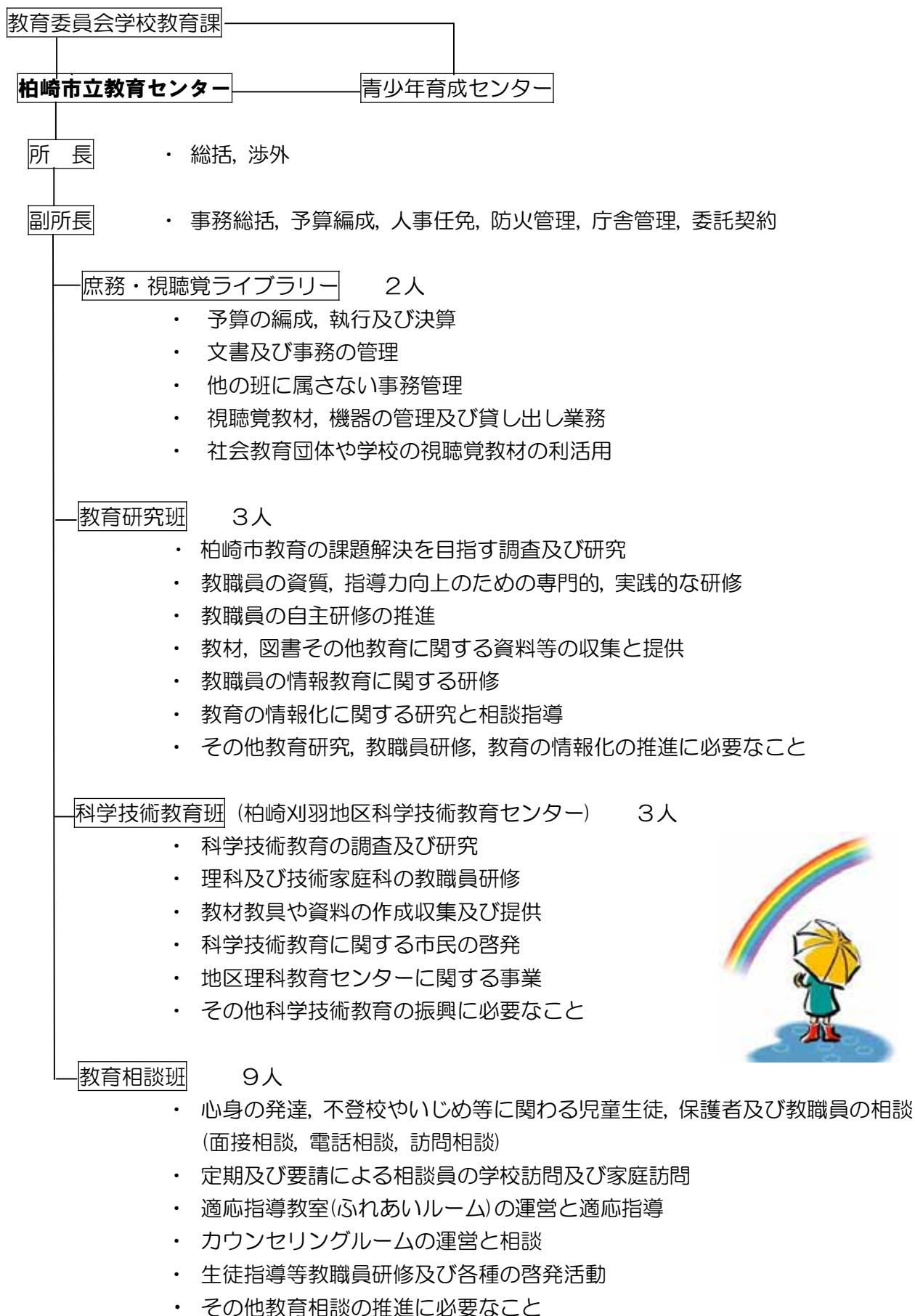
これまで大勢の方々が、教育センター・青少年育成センターで足跡を残されてきました。市民の期待も大きく、子供達や親御さんそして先生方から大いに利用していただきたいと思います。

あいさつをさせていただいているのに言葉が足りなくて、思いを記すにはテクニックも文才也没有せん。この1週間は新年度の事務処理に追われ、まだまだ周りが見えていません。余裕が出ることを期待して簡単ではありますがごあいさつとさせていただきます。

よろしくお願ひします。



平成 18 年度 教育センター組織



平成 18 年度 教育センター職務分担

職 名		氏 名	担 当 職 務
所 長 (嘱)		種岡 隆夫	総括, 渉外
副所長 (市)		内山 正和	事務総括, 予算編成, 人事任免, 防火管理, 庁舎管理, 委託契約
庶務・視聴覚ライブラリー	副所長 (兼)	内山 正和	予算執行, 決算事務, 証明書等発行
	嘱託員 (嘱)	岡村 美保	文書・事務用品管理, 予算執行, 視聴覚ライブラリー業務
教 育 研究班	指導主事 (市)	中野 博幸	教職員研修会の企画運営指導, 教育研究
	指導主事 (嘱)	猪爪 行雄	教職員研修会の運営指導, 教科書センター, 視聴覚ライブラリー業務
	情報教育主事(派)	田村 実	教職員情報教育研修会の企画運営指導
科 学 技 術 教育班	研究員 (教)	植木 厚夫	科学技術教育研修会の企画運営指導, 科学技術教育センター業務
	嘱託員 (嘱)	藤田 進	科学技術教育センター業務, 器材・薬品管理, 資料収集
		吉田美保子	科学技術教育センター業務, 文書・予算, 視聴覚ライブラリー業務
教 育 相談班	カウンセラー (市)	小林 東	教育相談班総括, 面接相談専門指導, 教育相談研修会の企画運営指導, 電話相談
	カウンセラー助手 (嘱)	松田 典子	面接相談指導, 電話相談
		本間 良子	面接相談指導, 電話相談
	学 校 訪 問 相 談 員 (嘱)	中村 宏	学校訪問・要請訪問相談指導, 電話相談
		赤川三保子	学校訪問・要請訪問相談指導, 電話相談
	家 庭 訪 問 相 談 員 (嘱)	塩浦 千春	不登校児童生徒の家庭訪問相談指導, 電話相談
	ふれあいルーム指導員 (嘱)	矢嶋 信昭	適応指導教室の企画運営, 適応指導
		大島 美和	適応指導教室の運営, 適応指導
		寺澤 朋法	適応指導教室の運営, 適応指導

注：(市)は市職員, (教)は教職員, (嘱)は嘱託員, (派)は派遣職員を示す

平成18年度青少年育成センター職務分担表

平成18年4月1日現在

役 職 名	氏 名	担当職務
所 長 (兼：学校教育課長)	涌 井 昭 夫	総括
副 所 長(市)	内 山 正 和	渉外・企画・人事・庁舎管理・予算関係事務
指導員(嘱)	北 山 武	育成業務総括(実施計画・活動実績・資料収集等) 育成委員研修業務 社会環境浄化業務 市民会議等関係機関関連業務 庶務一般
	大 宗 功	育成業務(育成委員会・たより・座談会等) 育成委員研修業務 社会環境浄化業務 市民会議等関係機関関連業務 県等関係機関関連業務(連絡調整) 運営委員会等・庶務

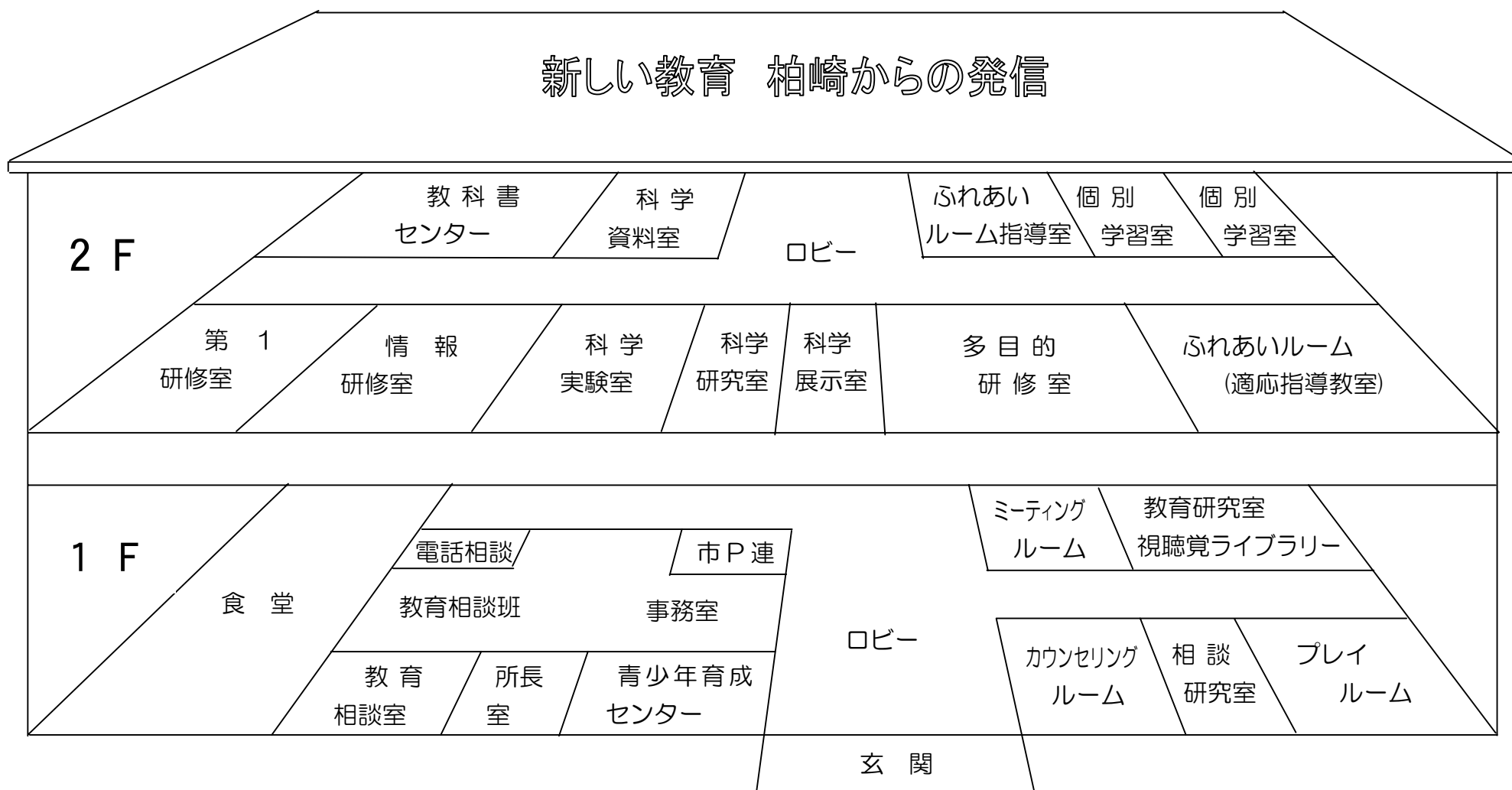
() 内の説明・(市)は市職員、(嘱)は嘱託員を示す。



教育センター施設配置図

平成 18 年 4 月現在

945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2 - 31 TEL 0257-23-4591



平成 18 年度教育センター運営の基本

1 基本方針

これからの柏崎の教育の在り方を見据えながら，学校や地域・保護者の期待や要請に応える教育の相談・指導・支援を充実する。

2 事業運営の方針

- 1 複雑・多様化する学習指導や教育相談に柔軟に対応できるよう質の高い教職員研修を充実するとともに，教育センター事業の精選・重点化を図る。
- 2 児童生徒の悩みや問題行動の予防と解決を目指して，学校や家庭が主体的に取り組むことができるよう，専門的な相談・指導・支援を充実する。
- 3 教育に関する新しい情報の発信地となり，教育センター事業の理解と協力を得ながら利活用の促進を図る。

3 実施事業の重点

- 1 各教科，各種教育等の専門研修講座
 - ・ 主体的に参加する研修，今日的課題と特色ある講師の招聘，教育研究会等との共催による専門研修講座
 - ・ 特別研修，調査研究，教科研修員，教科書センター運営等
- 2 情報教育及び教育の情報化に関わる教職員研修
 - ・ 情報教育の指導・活用，校務の情報化講座，情報教育に関する相談支援
- 3 教育相談事業
 - ・ ふれあいルーム（適応指導教室）の運営，カウンセリングルームの教育相談活動，学校訪問相談，家庭訪問相談
- 4 科学技術教育の振興と啓発事業
 - ・ 教職員理科研修，自然観察会，科学作品展，科学研究発表会，科学の祭典，研究奉仕活動
- 5 視聴覚教材・機材の提供
 - ・ 視聴覚教材，機材の貸出と利活用相談，視聴覚機材研修会等
- 6 広報活動
 - ・ 所報「ガリレイ」の発行，HPの運営



平成 18 年度 教育センター事業一覧

柏崎市立教育センター

教育研究班

1 各教科・各種教育等専門研修講座

- | | | |
|-----------|------|--|
| ・ 国語 | 2 講座 | 「小学校示範授業」「デジタル教科書」 |
| ・ 社会 | 3 講座 | 「授業力を鍛える」「市内文化財巡り」「社会科評価」 |
| ・ 算数・数学 | 7 講座 | 「小学校示範授業」「中学校授業研究会」「算数・数学教材研究Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」「同Ⅳ」「同Ⅴ」 |
| ・ 理科 | 2 講座 | 「理科教育法」「理科における指導法」 |
| ・ 音楽 | 1 講座 | 「教科書教材を活用した日本の音楽」 |
| ・ 図画工作・美術 | 1 講座 | 「版画指導法」 |
| ・ 保健体育 | 3 講座 | 「これからの保健体育授業のあり方」「小学校授業研究会」「ニュースポーツ」 |
| ・ 技術・家庭 | 3 講座 | 「小学校家庭科指導法」「中学校家庭科指導法」「中学校技術科指導法」 |
| ・ 英語 | 1 講座 | 「小中連携英語教育」 |
| ・ 道德教育 | 1 講座 | 「これからの道德教育」 |
| ・ 特別活動 | 1 講座 | 「集団づくりゲーム」 |
| ・ 教育相談 | 3 講座 | 「家族支援の基礎知識」「教師のための臨床心理学(子どもの精神障害と発達障害)」「学校における緊急事態と子どもの心のケア」 |
| ・ 生徒指導 | 2 講座 | 「生徒指導Ⅰ」「生徒指導Ⅱ」 |
| ・ 同和教育 | 1 講座 | 「同和教育における授業の実際」 |
| ・ 進路指導 | 1 講座 | 「キャリア教育」 |
| ・ 学校事務 | 2 講座 | 「コンピュータ研修Ⅰ」「コンピュータ研修Ⅱ」 |
| ・ 学校給食 | 1 講座 | 「食育巡検」 |
| ・ 学校保健 | 2 講座 | 「性教育」「学校評価に養護教諭が果たす役割」 |
| ・ 学校園連携 | 1 講座 | 「児童虐待に対する学校・家庭・地域が果たす役割」 |
| ・ 特別支援教育 | 3 講座 | 「軽度発達障害児の理解」「K-ABC, WISC-Ⅲの検査」「事例検討」 |
| ・ 学校経営 | 2 講座 | 「組織活性化講座」「子どもを取り巻く社会の変化(性について)」 |
| ・ 図書館教育 | 1 講座 | 「アニメーション実技」 |
| ・ 教育論文 | 1 講座 | 「論文の書き方」 |
| ・ 学校安全 | 2 講座 | 「不審者対策」「子ども安全安心CAPプログラム」 |
| ・ 総合 | 1 講座 | 「中央教育審議会の行方」 |
| ・ 総合・環境教育 | 2 講座 | 「ネイチャーゲーム」「エネルギーと環境教育」 |
| ・ 総合・情報教育 | 2 講座 | 「情報教育アクションプランの理解と活用」「情報モラルの指導法」 |

- ・ 総合・福祉教育 1 講座 「福祉活動ワークショップ」
- ・ 総合・国際理解 3 講座 「教師のための英会話講座Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」
- ・ 総合・地域学習 3 講座 「海岸巡検」「川での投網体験」「小学校授業研究会」

計 59 講座

2 情報教育研修講座

- ・ 情報教育 5 講座 「基本操作と文字入力の指導法」「Word による文書作成の指導法(Dr. シンプラーの活用を含む)」「Power-Point によるプレゼン作成の指導法(Dr. シンプラーの活用を含む)」「Excel による表作成の指導法」「電子メール利用の指導法」
- ・ 校務の情報化 22 講座 「ホームページ作成入門」「学校ホームページの管理」「電子メール入門」「ネットワーク提供型コンテンツの活用」「保健統計」「Word 入門」「Word 活用 1 (作成とオートシェイプ)」「Word 活用 2 (スタイルとテンプレート)」「Word 活用 3 (差込印刷と宛名印刷)」「Excel 入門」「Excel 活用 1 (数式と関数)」「Excel 活用 2 (条件式と関数)」「Excel 活用 3 (アンケート集計とグラフ, Word との連携)」「Excel 活用 4 (名簿の作成と管理)」「Excel 活用 5 (年間予定表の作成)」「画像編集入門」「デジタルビデオ編集入門」「プロジェクタの活用 A」「プロジェクタの活用 B」「大型プリンタによる長尺印刷入門 A」「大型プリンタによる長尺印刷入門 B」「CD-R の活用」
- ・ セキュリティ関連 2 講座 「システム管理者のためのセキュリティポリシーと設備管理のポイント」「セキュリティ対策実践」
- ・ 支援システム関連 1 講座 「柏崎市教育情報支援システムの活用」
- ・ 設備管理 1 講座 「校内 web サーバ・メールサーバの構築と運用」

計 31 講座



3 調査研究事業

委嘱した調査研究委員が年間 5 回の会をもち、現場の実践に役立つ調査研究を行う。

4 教科研修員事業

実践をベースにした個々の課題意識を重視して 2 年継続で研修を行う。1 年目はレポートによる実践の集積、2 年目は実践研究論文をまとめる。

5 教科書センターの運営

常設展示や教科書展示会を通して、市民や学校関係者への教科書理解と活用を進める。

6 その他

授業研究、校内研修、校務の情報化などへの相談・支援・サポート及び情報の提供

科学技術教育班

1 教職員理科研修事業

- 理科主任研修会 1 講座 前年度事業報告・反省、本年度事業計画説明、講演
- 小学校理科学年別研修会 4 講座 「3 年・明かりをつけよう」「4 年・電気のはたらき」「5 年・流れる水の働き」「6 年・電流のはたらき」
- 中学校理科分野別研修会 2 講座 「1 分野・電流」「2 分野・天気とその変化」
- 小中ワンポイント研修会 3 講座 「柏崎刈羽地区の地質」「科学研究の進め方」「薬品の

扱い方」

小中合同野外研修会 1 講座 「乗鞍岳」
学校別研修会 要請に応じて実施

計 11 講座

2 自然観察会の事業

自然に親しむ日 4 回 「春の植物」「磯の生物」「初夏の植物」「昆虫」
星空観察会 4 回 「春の星空」「夏の星空」「秋の星空」「冬の星空」

3 科学作品展・科学研究発表会の事業

標本製作相談会 2 回 「生物標本の作り方」「生物標本の同定」
科学参考作品展 1 回 科学作品展に向けて優秀作品や標本作製のパネル展示
第 42 回科学作品展 1 回 児童生徒の科学作品の展示・表彰
科学研究相談会 1 回 科学研究の進め方
第 42 回科学研究発表会 1 回 児童生徒の科学研究発表会

4 科学の祭典開催

第 7・8 回科学の祭典 2 回 小中学生・一般を対象とした科学の実験体験

5 研究事業

地域素材の教材化、「研修会テキスト集」及び「私たちの科学研究」編集

6 奉仕事業

理科指導の支援（要請に応じて理科授業、理科クラブの支援）

備品・指導資料の貸し出し

教材・消耗品などの斡旋・提供（ヒメダカ、水草、試薬など）

理科指導相談（電話、FAX、e-mail、来所など）

理科関係団体との連携・協力



教育相談班

1 ふれあいルーム（適応指導教室）の運営

- ・ 不登校等で学校生活に適應できない児童生徒に対して、①生活習慣・生活リズムの確立、②学習への意欲付けとその持続、③集団生活への適應、の 3 点を目指し、「自立」を促しつつ学校復歸への援助をする。
- ・ 開設期間は 4 月 11 日～翌年 3 月 22 日までの土日祝日及び小中学校の長期休業日を除く 192 日
- ・ 1 日の日程は、午前は 8：30 から 12：00（前半は個人の学習活動、後半は相互の交流活動）、午後 13：00～14：30
- ・ 多様な体験的活動、多様な人との関わりの機会を設けるために、遠足・サイクリング・宿泊体験活動・水泳教室・登山・陶芸教室・スキースケート教室・ギター教室・学校訪問などの特別活動を実施

2 カウンセリングルームの教育相談

- ・ 児童生徒のいじめや不登校、軽度発達障害等の相談に対応するため、要請に応じてカウンセラー（臨床心理士）が面接相談を行う。
- ・ 教職員へのコンサルテーション及び研修会や会議等での指導助言、センター教育研究班の研修講座担当、就学指導委員会や情緒障害通級指導教室等への指導助言
- ・ 来所相談、カウンセリングは月曜日から金曜日の午前 9 時～午後 5 時。（事前に予約が

必要，予約電話：32-3397 留守番機能付)

- ・ コンサルテーションは学校からの要請で随時実施

3 学校訪問相談

- ・ 児童生徒のいじめや不登校，問題行動等の実態把握を行うとともに，学校の対応を協議し教職員や児童生徒・保護者の相談に当たる。
- ・ 定期訪問：小学校は4～7月，9～12月，1～3月に各1回 計3回
中学校は4～7月，9～12月に各2回，1～3月に各1回 計5回
要請訪問：学校または学校教育課からの要請に応じて随時
- ・ 訪問は月曜日～金曜日の午前9時～午後5時で，原則午前は中学校，午後は小学校
- ・ 事前に訪問予定表を学校に送付するが，変更については早めに連絡を

4 家庭訪問相談

- ・ 不登校で家に引きこもりがちな児童生徒とその保護者に対して家庭訪問を行い，学校復帰を目指した個別支援を行う。
- ・ 相談の手続きは，本人及び保護者の要請を受けた学校が校内協議を経たうえで，相談個表を学校長を通じて教育相談班に提出

5 電話相談

- ・ 学校生活や家庭生活上の様々な困り事・悩み事についての相談を匿名で受ける。
- ・ 受付は月から金曜日の午前9時～午後5時（電話 22-4115 よいいい子）

視聴覚ライブラリー

1 視聴覚教材の貸出

- ・ 視聴覚教材（16ミリフィルム，ビデオテープ）の貸出と選定相談
- ・ 教材目録の作成と配信，教材配送の宅配利用サービス

2 視聴覚機材の貸出

- ・ 視聴覚機材（映写機・液晶プロジェクターなど）の貸出及び操作説明

3 視聴覚教育に関する相談

- ・ 視聴覚教育に関する相談や機材等の利用相談

4 新規教材の選定

- ・ 社会教育用及び学校教育用の教材（フィルム・ビデオなど）の選定及び購入

5 機器操作講習会・子ども映画上映会

必要に応じて可能な範囲で実施

広報活動

1 センター所報「ガリレイ」の発行とホームページ掲載

- ・ 各月の事業案内やお知らせ，事業報告の記録保存を兼ねて毎月発行（20～30ページ）
- ・ 郡市の小中高，コミセンなどの社会教育関係，市議会・行政など 220部印刷配布

2 教育センターホームページの運営

- ・ 教育センターの事業概要を載せ，行事案内と所報ガリレイは毎月更新

3 柏崎市教職員メールアドレスの活用

- ・ 教職員個人用のメールアドレスを利用した，教育センターからのお知らせや研修会案内，教育情報支援システムの案内

平成 18 年度 青少年育成センター事業

1. 基本方針

柏崎市青少年育成センター設置条例に基づき、関係機関・団体との連携を蜜にしながら、育成活動、啓発活動、環境浄化活動などを行って、青少年の非行防止と健全な育成を図る。

2. 重点施策

- (1) 学校や地域との連携強化による安全・安心の確保を重点にした育成活動
地域の不審者情報、子どもの下校時の安全確保などに対応して、育成の特別活動や下校育成活動をするとともに、安全・安心カードを配布するなど地域の安全・安心確保を重点にした育成活動を展開する。
- (2) 小学校・中学校・高校との連携をより強化した育成活動
中学校単位に学校教職員・保護者を育成委員に委嘱するとともに、高校教員も育成活動に参加した、青少年への愛の呼びかけ、指導・助言・不審者対応などを行なう。
- (3) 市民への啓発活動を強化した育成活動
健全育成にかかわる研修の公開と広報活動、育成座のスタンプによる啓発など広報・広聴など啓発活動を強化した育成活動を行なう。
- (4) 社会環境の浄化活動の強化
望ましい社会環境の形成に向けて調査・浄化活動の改善・強化に努める。
- (5) 情報センター機能の強化
健全育成の関する資料などの収集と公開を行なうなど情報センター機能の強化に努める。
- (6) 関係機関・団体との連携強化
関係機関・団体との整合性ある諸活動の推進と連絡調整及び指導性の発揮に努める。
- (7) 当センター運営委員会及び関係機関・団体などで取上げられた諸問題解決に努める。

平成18年度 柏崎市青少年育成センター事業計画

柏崎市青少年育成センター

月	育成活動	啓発活動	研修活動	社会環境浄化活動	その他
4	昼間育成4/14 夜間育成4/21 早朝育成4/6 10 下校育成4/17 24	「育成センター通 信」発行 育成座の「スタン ツ」(通年)		有害図書類等 自動販売機の 追跡調査(通 年) 有害広告の撤 去活動(通年)	
5	昼間育成(小中高P育成)5/27 夜間育成5/18 早朝育成5/8 15 下校育成5/8 15 22	「育成センター通 信」発行			市民会議運営委員会(5/) 新潟県青少年育成センター連絡協 議会総会及び協議会(五泉市5/16)
6	辞令交付・総会・情報交換会 (6/1) 昼間育成6/9 下校育成 6/5 19 26 夜間育成(エ ンマ市育成)6/14 15	「中学生と大人の 座談会」 実行委員会 「育成センター通 信」発行		「社会環境実 態調査」準備	第1回「青少年育成センター運営委 員会」 市民会議「すこやか」発行 市民会 議総会(6/ 3)
7	昼間育成7/18 夜間育成7/24 下校育成7/3 10	「健全育成全国強 調月間」街宣活動 「育成センター通 信」発行		「社会環境実 態調査」実施	第1回「青少年育成関係機関・団体 等連絡会」
8	昼間育成8/5 22 夜間育成8/1 11 30	「中学生と大人の 座談会」(8/20) 「育成センター通 信」発行			「わたしの主張」柏刈大会(柏崎市 民プラザ8/18)
9	昼間育成9/1 27 夜間育成9/15 下校育成9/4 11 25	「育成センター通 信」発行 「中学生と大人の 座談会」収録発行	「視察研 修」実行委 員会	「社会環境実 態調査」ま とめ	「わたしの主張」新潟大会(新潟市 市民プラザ9/17)
10	昼間育成(含小中高P育成)10/14 25 夜間育成10/17 下校育成10/2	「育成センター通 信」発行	「視察研 修」		関東甲信越静第23回研修埼玉大 会」(さいたま市大宮ソニックシ ティ10/16. 17) 市民会議「すこやか」発行
11	昼間育成11/6 28 夜間育成11/10	「健全育成全国強 調月間」街宣活動 「育成センター通 信」発行			青少年育成県民大会(11/10)
12	昼間育成12/4 22 夜間育成12/14	「育成センター通 信」発行	「座談研 修」実行委 員会		
1	昼間育成1/24 夜間育成1/9	「育成センター通 信」発行	「座談研修 会」		第2回「関係機関・団体等連絡会」
2	昼間育成2/5 夜間育成2/20	「育成センター通 信」発行			第2回「青少年育成センター運営委 員会」
3	昼間育成3/1 夜間育成3/23	「育成センター通 信」発行			市民会議「すこやか」発行 市民会議運営委員会

No.58	平成 18 年 4 月 10 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

各学校の教育活動を強力にサポート！！

新年度がスタートしました。各学校でも今年度の教育活動の充実に向けて、さまざまな取り組みを始められるのではないかと思います。教育研究班では、学校現場のニーズにいち早く対応し、充実した教育活動の支援ができるよう、昨年度以上に様々な活動を展開していく予定です。「研修講座の一層の充実」と「有益な教育情報の提供」を2つの柱に、みなさまの学校の教育活動をサポートします。



猪爪行雄 嘱託指導主事

中野博幸 指導主事

田村 実 情報教育主事

研修講座の一層の充実



すばらしい
講師陣！

- ・ 中央教育審議会の行方 …… 文部科学省 教科調査官 田村 学
- ・ 授業評価 …… 信州大学教授 教授 澁澤文隆
- ・ 算数授業 …… 國學院大學栃木短期大学 教授 正木孝昌
- ・ 国語授業 …… 筑波大学附属小学校 教諭 白石範孝
- ・ キャリア教育 …… 上越教育大学 助教授 三村隆男
- ・ 道德教育 …… 上越教育大学 助教授 林 泰成

- ・ 小学校英語教育 …… 小中連携の視点から英語教育
- ・ 人権・同和教育 …… 同和教育の視点に立った授業
- ・ 特別支援教育 …… 理論研修・事例検討研修・検査法研修
- ・ 安全教育 …… 子ども安心安全 CAP プログラム
- ・ 情報教育、校務の情報化 …… 入門編、応用編など多数



時代のニーズを
取り入れた
研修講座



柏崎の特色を
生かした
見学・体験講座

- ・ 市内文化財めぐり …… 柏崎の歴史・文化を知る見学・体験講座
- ・ 環境・エネルギー教育 …… エネルギーの街・柏崎を知る見学・体験講座
- ・ 食育 …… 食育で利用できる施設の見学・体験講座
- ・ 川での投網体験 …… 鮎採り体験講座
- ・ 海岸巡検 …… 海の柏崎を知る見学・体験講座

この他にも魅力的な研修講座を多数ご用意しております。

詳しいご案内は、柏崎刈羽学校教育研究会で配布します。お楽しみに！



有益な教育情報の提供



研修講座についてのお知らせや様々な教育活動に関わる情報を、教職員メールを活用して提供いたします。

研修講座の
参加案内や
連絡を個人宛
に送ります

研修講座で
利用した資料や
追加情報・資料
を提供します

総合的な学習の
時間で活用でき
る施設や人材、
Web ページな
どを提供します

各種講演会や
研修会の実施
をお知らせし
ます

年間指導計画に
あわせて、視聴覚
ライブラリー所
有の 16mm・
VTR 情報をお知
らせします

柏崎市教育情報支
援システムに
新しく登録された
教材や資料などの
情報をお知らせし
ます



お



知



ら

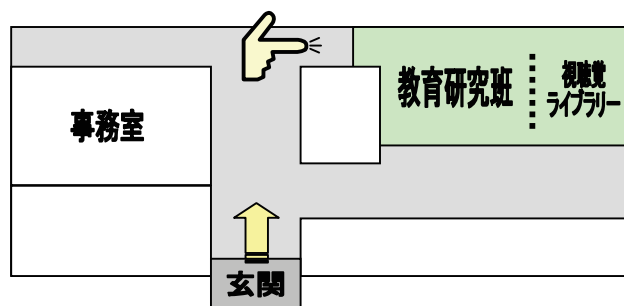


せ



■教育研究班の場所が変わりました！

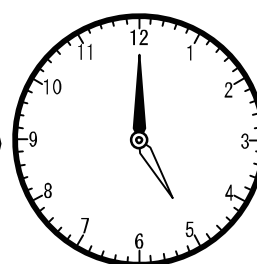
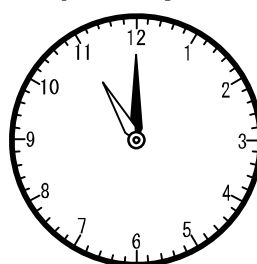
1 階の視聴覚ライブラリーの部屋に、
教育研究班を移動しました。
教育センターにおいでの際は、ぜひ、
お立ち寄りください。



■視聴覚ライブラリーの利用時間などが変わりました！

柏崎市役所の組織見直しによる視聴覚ライブラリー
担当者の削減により、昨年度までと同様のサービス
を行うことが難しい状況です。16mm・VTR などの視聴
覚教材と映写機・液晶プロジェクターの貸し出しは昨
年度に引き続き実施しますが、ビデオ編集などの技術
的なご相談は教育研究班で対応します。ご迷惑をおか
けしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

午前11時から



午後5時まで

新年度スタート！ 視聴覚ライブラリーをぜひご利用ください！

視聴覚ライブラリーでは、さまざまな教材・機材をご用意し、みなさまのご利用をお待ちしております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

**よろしく
お願いします！**

今年度より視聴覚ライブラリー担当になりました 岡村 美保 です。
教育センター庶務と兼務になります。宜しくお願いします。

教材・機材の貸し出し申し込みについて

- 1 貸し出し お電話、またはご来館の上、教材・機材が空いているかご確認ください。
- 2 申し込み 所定の借用申込書を記入し、ライブラリーへお申込みください。
- 3 貸出期間 貸出期間は**最長7日間**です。期限厳守でお願いします。
- 4 返 却 **利用報告書**を記入の上、ライブラリーに返却をお願いします。
教材等に異常箇所がありましたら、返却時にお知らせください。

☆貸出受付時間☆
(ライブラリー開館時間)

今年度より 11:00 ~ 17:00 に変更になりました。



ご利用の皆様には大変ご不便をおかけ致しますが、どうぞご協力宜しくお願いします。

※ ご不明な点がございましたら、視聴覚ライブラリーまでお問い合わせください。

☆機器講習会のご案内☆

※会場は教育センターです

	内 容	日	時 間	定 員	申込み〆切
1	液晶プロジェクター操作講習会	6/ 8 (木)	15:00~	20名	5/31 (水)
2	16ミリフィルム映写機講習会	6/29 (木)	14:00~	5名	6/23 (金)

〇お申し込み 教育センター視聴覚ライブラリー (TEL・FAX 兼 23-1168) へ
お電話または FAX にてお申し込みください

～お知らせ～

柏崎市教育センター視聴覚ライブラリー情報誌「プラNET」は、今年度より随時発行とさせていただきます。
視聴覚ライブラリーの情報は、教育センター教育研究班発行の「アクセス」に視聴覚ライブラリーからのお知らせとして掲載致しますので、あわせてご覧くださいますようお願い致します。

プロジェクトK (科学技術教育班だより)

柏崎(Kashiwazaki)刈羽(Kariwa)の科学技術教育(Kagakugijyutsu Kyouiku)を振興するため、科学技術教育班の活動(プロジェクト)を紹介するお便りの名前をプロジェクトK(Kはそれぞれの頭文字)と名づけました。

今年度も柏崎・刈羽の皆様に参加していただける各種イベントを計画しております。自然に親しむ日では、西山町の「ゆうぎ」における植物や昆虫の観察をとおして、春から夏にかけての季節の移ろいを感じていただきたいと思います。例年ご好評をいただいています科学の祭典も、工科大学を会場に今年度で第8回を数えることになりました。毎回新しいブースもありますのでふるってご参加下さい。柏崎刈羽郡学校教育研究会との共催事業です。各学校の先生方の参加もお待ちしております。

月日	曜	イベント名	内容	時間	場所	参加対象	定員
4/ 22	土	第1回 自然に親しむ日	春の植物観察	9:00～ 12:00	ゆうぎ	小中学生と保護者の方	親子 30 組
4/ 28	金	春の星空観察会	春に見える星 星座の観察	19:30～ 21:00	教育 センター	小中学生と保護者の方	親子 30 組
5/ 13	土	第2回 自然に親しむ日	磯の生物観察	9:00～ 12:00	番神 海岸	小中学生と保護者の方	親子 30 組
6/3	土	第7回 青少年のための科学の祭典	おもしろい実験 や科学工作	10:00～ 15:30	新潟工 科大学	小中学生と保護者の方 ・一般市民の方	なし
6/ 10	土	第3回 自然に親しむ日	初夏の植物観察	9:00～ 12:00	ゆうぎ	小中学生と保護者の方	親子 30 組
7/8	土	第4回 自然に親しむ日	昆虫観察	9:00～ 12:00	ゆうぎ	小中学生と保護者の方	親子 30 組
7/ 15	土	科学研究・ 標本相談会	科学研究の進め方 生物標本の作り方	13:00～ 16:30	博物館	小中学生と保護者の方	なし
8/4	金	夏の星空観察会	夏に見える星 星座の観察	19:30～ 21:00	教育 センター	小中学生と保護者の方	親子 30 組
8/5 ～ 8/ 20	土 ～ 日	生物標本参考作 品展	生物標本と作り方の パネル展示	10:00～ 19:00	ワfia センター	小中学生と保護者の方 ・一般市民の方	なし
8/ 19	土	標本相談会	生物標本の名前調べ	10:00～ 15:30	ワfia センター	小中学生と保護者の方	なし
9/9 ～ 9/ 18	土 ～ 日	第42回柏崎刈羽 地区児童生徒科学 作品展	児童生徒の科学作品 の展示	9:00～ 17:00	博物館	小中学生と保護者の方 ・一般市民の方	なし
9/ 30	土	第8回 青少年のための科学の祭典	おもしろい実験や 科学工作	10:00～ 15:30	新潟工 科大学	小中学生と保護者の方 ・一般市民の方	なし
10/ 13	金	秋の星空観察会	秋に見える星, 星座の観察	19:30～ 21:00	教育 センター	小中学生と保護者の方	親子 30 組
2/2	金	冬の星空観察会 プラネタリウム	冬に見える星, 星座の観察	19:30～ 21:00	博物館	小中学生と保護者の方 (80 円) (160 円)	親子 30 組

春の野山に出かけてみませんか

いま、柏崎刈羽の野山には早春の植物が、彩り豊かな個性を見せ始めています。
今年は雪が多かったため、みな例年よりも少し遅めの開花となっているようですが、そのおかげで穏やかな春の陽に包まれながら、早春の植物を観察することができます。

Spring ephemeral 春植物



ゴシノコバイモ



カタクリ



キクザキイチゲ

雪が解け、まわりの樹木が葉を開く前に地上に姿を現し、1～2ヶ月後には地上部が枯れてしまう。そして、あとの10ヶ月以上を根茎や種子の形でじっと次の春を待つ植物を「Spring ephemeral」春植物と呼びます。ephemeral (エフェメラル) とは、「はかない、短命の」の意味です。写真のキクザキイチゲ、ゴシノコバイモ、カタクリなどが、この春植物にあたります。しかし、トキワイカリソウやショウジョウバカマなどは、春の代表的な植物ですが、夏になっても地上部が枯れてしまうことはありませんので、春植物とは呼ばれません。「春に咲く代表的な植物」と「春植物」、その違いは、地上部の水分量に違いがあるようです。野山で出会った植物に、そっと手を触れ確かめてみてください。

春の代表的な植物



トキワイカリソウ



ショウジョウバカマ



エンレイソウ



タチツボスミレ



スミレサイシン



ナガハシスミレ



キブシ



オクチョウジザクラ

柏崎市内の花こよみ

旗持山（柏崎市米山町），
標高 160m 位まで 4 / 7 調べ

草 本	花 状 況	草 本	花 状 況	木 本	花 状 況
コシノカンアオイ	これから	タチツボスミレ	3分咲き	オクチョウジザクラ	2分咲き
スミレサイシン	これから	カタクリ	8分咲き	ヒメアオキ	2分咲き
オウレン	これから	キクザキイチゲ	9分咲き	キブシ	7分咲き
エンゴサク	これから	コシノコバイモ	9分咲き	ヒサカキ	8分咲き
トキワイカリソウ	2分咲き	エンレイソウ	満開	ユキツバキ	9分咲き
ナガハシスミレ	3分咲き	ショウジョウバカマ	満開	ヤブツバキ	9分咲き

第1回自然に親しむ日（春の植物観察会）を4月22日（土）に柏崎市西山町の西山自然体験交流施設「ゆうぎ」において開催いたします。現在、教育センター 科学技術教育班（20-0212）にて受付をしております。定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

平成18年4月10日

心の窓 (教育相談班だより)

No. 8 3

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610

＜新年度のご挨拶＞

豪雪の冬がようやく終わり、うらかな春の日差しと共に新年度が幕を開けました。それぞれの学校でも年度始めを迎え、忙しくお過ごしのことと思います。

教育センター教育相談班では、18年度、職員のスキルアップと体制充実を一層図り、市内小中学校から寄せられる様々な依頼に応えていく所存です。

カウンセリングルーム、ふれあいルーム(適応指導教室)、学校訪問相談、家庭訪問相談、の4部門が、密接なチームワークで相談活動を行っています。また、市子ども課との積極的な連携を図り、教育相談分野における福祉的な支援をも強めていく方針です。

「あくまで低きについて、あくまで高きを思う」

教育相談班職員9名全員、上記を心にとめ、難しい時代の難しい教育問題に果敢に向き合う学校現場を支援すべく頑張っていく所存です。どうぞ、教育センター教育相談班に気軽にご相談ください。宜しくお願いいたします。

＜教育相談班・職員構成の昨年度からの変更＞

○カウンセリングルーム

- ・カウンセラー助手 金子陽子:退職、新潟県警察本部へ。
- ・カウンセラー助手 本間良子:元気館子ども課子育て支援第一係より転入。

○電話相談

- ・昼間電話相談員 岡村美保:庶務・視聴覚ライブラリーへ。

(教育相談係長 小林東)

※ 本年度の教育相談班スタッフ一同です。よろしくお願いいたします。



カウンセラー 小林東

10年目ですが、もう一度、初心に戻って仕事をしたいと思います。“日々新た”に。。。



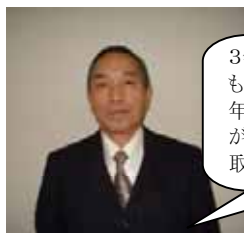
カウンセラー助手 松田典子

長くなった分、今年は初心にかえって！と思っております。よろしくお願いいたします。



カウンセラー助手 本間良子

お世話になります。子どもさんの力を大切に、皆さんのお役に立てるよう努力して参ります。よろしくお願いいたします。



学校訪問相談員 中村宏

3年目になります。子どもや保護者への対応が年々難しくなっていますが、一緒に考え真摯に取り組んでいきましょう。



学校訪問相談員 赤川三保子

2年目になりました。昨年度1年間で沢山のことを学ばせて頂きました。今年度もいろいろな問題について一緒に考えていきましょう。



家庭訪問相談員 塩浦千春

始まりの春。新たな気持ちで、一日一日を大切に過ごしていきたいです。今年も一年、よろしくお願いいたします。



ふれあいルーム指導員 矢嶋信昭

目標を明確にもち、できなくてもがんばる姿が見えるふれあいルームにしたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。



ふれあいルーム指導員 大島美和

心をみがこう！～あなたのために私自身のために～



ふれあいルーム指導員 寺澤朋法

笑顔あふれるふれあいルームを子どもたちと一緒に作っていききたいと思います。

※カウンセリングルームから

カウンセリングルームでは、市内に住む小中学生とその保護者、および教職員の方を対象にさまざまな相談を行っております。面接相談は予約制で電話予約受付時間は、カウンセリングルーム**32-3397（直通）**で、月曜から金曜日の**8時30分～17時**です。なお、電話に出られない時は留守番電話になっていますので「お名前」「ご用件」「電話番号」を入れてください。こちらから折り返しお電話をいたします。

また今年度も、カウンセリングルームに相談歴のある小中学生を対象に**SST（ソーシャルスキルトレーニング）**を実施します。小学生グループは第2金曜日16時～と、第3金曜日の16時30分～、さらに中学生グループは第4金曜日18時30分～予定しています。

※ふれあいルーム

一人一人が頑張っている「ふれあいルーム」にしたい。

4月7日と10日に再入級確認の三者面談を行い11日から今年度のふれあいルームがスタートします。

子どもたちには、自分なりの目標を持ち、ふれあいルームで有効な時間を過ごしてほしいと願っています。

学校とは、通級状況報告やフィードバックシートの交換などを通し、お互いの様子を知り綿密に連絡をとりながらその子にとってどんな援助が必要なのかをお互いが考えていきたいと思えます。

今年度もよろしくお願いします。

（ふれあいルーム指導員 矢嶋信昭）

※学校訪問相談

児童生徒のいじめ・不登校・問題行動への対応などについて、学校訪問をして教職員の相談を受けるとともに、要請に応じてそれらの検討会に出席して一緒に考えて行きます。

定期訪問として、小学校は年間3回、中学校は年間5回を予定しています。

相談形態は

- ・管理職 担当者 担任 養護教諭等関係者
- ・全職員（子どもを語る会等の校内研修）
- ・相談者のみ（個人的な悩みや相談等）

訪問時の相談内容は

- ※ 特別な支援を必要とする児童生徒・保護者へのかかわりや対応について。
- ※ 新採用、若手教師の悩み相談
- ※ 教育相談・生徒指導にかかわる校内研修
- ※ 教育センターのふれあいルーム（適応指導教室）・カウンセリングルーム・家庭訪問相談などにつなげていくための相談や関係機関との連携のためのコンサルテーション

などが考えられますが、各学校の実情に応じて相談員をご活用ください。

※家庭訪問相談

家庭訪問相談は、おもに不登校で家にひきこもりがちな児童生徒とその保護者を対象に支援をしています。

また、力に応じて教育センター内の適応指導教室（ふれあいルーム）も利用しながら学校復帰に向けた対応をしています。

○次のように活動しています

- ・ 家庭を訪問しての勉強、遊び、相談
- ・ 屋外での自然・社会体験

申し込み方法

家庭訪問を希望する保護者が学校に申し込みます。学校は協議の上、家庭訪問相談個票を教育相談班に提出してください。

（家庭訪問相談員 塩浦千春）

※電話相談

教育センターでは教育電話相談を随時行っています。児童・生徒とその家庭についての色々な相談に匿名で応じています。保護者の方からのご相談のほか、児童生徒本人からの相談にもぜひご利用ください。



教育相談電話（平日のみ）

22-4115

受付時間 9:00～17:00

※はじめまして

※本間 良子（カウンセラー助手）

4月よりカウンセラー助手としてお世話になっています。昨年度まで柏崎市子ども課で家庭児童相談員として子どもさんに関する相談をお受けしていました。

カウンセラー助手の仕事は子どもさんの状態を読み解く専門性を必要とする内容で緊張していますが、日常生活の中で何かしらの生きにくさを抱えた子どもたちのSOSを大事に受けとめ保護者の方そして先生方と一緒に取り組んでいきたいと考えています。

どの子もかけがえのない大切な存在であり、一人ひとりの可能性に向かって少しでも皆さんのお役に立てるよう努力していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



<教育相談班4月の予定>

ふれあいルーム20日（木）徒歩遠足

育成センター通信

0604号

柏崎市青少年育成センター

〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号

TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610

4月の予定

日	曜	内 容	日	曜	内 容
3	月	辞令交付	17	月	下校育成活動
4	火	歓迎会	19	水	市教委招集校長会
6	木	早朝育成活動	21	金	夜間育成活動 スタンツ中通小
10	月	早朝育成活動	24	月	下校育成活動
14	金	昼間育成活動 育成座総会	25	火	育成委員会役員会 歓送迎会

18年度の重点施策

- (1) 学校や地域との連携強化による安全・安心の確保を重点にした育成活動
地域の不審者情報、子どもの下校時の安全確保などに対応して、育成の特別活動や下校育成活動をするとともに、安全・安心カードを配布するなど地域の安全・安心確保を重点にした育成活動を展開する。
- (2) 小学校・中学校・高校との連携をより強化した育成活動
中学校単位に学校教職員・保護者を育成委員に委嘱するとともに、高校教員も育成活動に参加した、青少年への愛の呼びかけ、指導・助言・不審者対応など行なう。
- (3) 市民への啓発活動を強化した育成活動
健全育成にかかわる研修の公開と広報活動、育成座のスタンツによる啓発など広報・広聴など啓発活動を強化した育成活動を行なう。



育成 View 柏崎 冬期版

- 柏崎駅前
 - ・ 自転車置き場の脇から2人の高校生が出て行った。現場に吸殻がおちていたのでタバコを吸っていたのではなかろうか。
 - ・ 駅前のバス停にタバコの吸殻が多くあったので拾った。
- ・ バスの待合室が暗かったので事務所に聞いたら、市で管理しているとのこと。帰りに通ったら照明が点いていたので安心した。
- ・ 駅舎から前の道路までの通路は、照明灯が切れていた。明るくして欲しい。

○ 海岸線のスーパー

- ・ 店内の陳列棚が低くなって化粧品などの小物が人目につきやすくなっていた。
- ・ 店長に「学生が店に迷惑をかけるようだったら注意して欲しい」とお願いした。

○ 駅前の大型店

- ・ 万引き防止の「安全・安心カード」を化粧品売場、ゲームコーナー、書籍売場、写真コーナー、100 円ショップ、玩具売場などに説明して配布した。この大型店には、保安係がいるとのことなので、育成センターに情報提供をお願いしてきた。

○ 岩上の大型店

- ・ 最近は特に土、日に中学生が多く、万引きすることが多いから、土、日に連絡する必要があるとのこと。
- ・ 文具より本類を盗むことが多い。それもタグをゴッソリ抜き取って万引きをするので、土、日にも育成センターと連絡が取れるようにしてほしいとのこと。
- ・ 防犯カメラが多数あるが、どうしても死角があって万全を期することができない。この「安全・安心カード」はたいへんありがたいとのこと。
- ・ 店長「3 月、中学生が 3 件、一般客 4 件万引きしているところを見つけ、注意した。」とのこと。

○ 柏崎駅裏大型店

- ・ 店長「情報がほしい。いつでも巡視してほしい。」育成委員「お互い情報交換しましょう。」と話し合ってきた。他の店は特に変わったことなし。
- ・ カラオケ店「深夜 3 時まで営業している。ただし、中学生は 6 時まで、高校生は 10 時までというきまりがあるので、時間には必ず帰すようにお願いした。」市内のほとんどのカラオケボックスが、朝 5 時まで営業とのことなので、夜の育成活動をしてみたいと思った。
- ・ 電機店「おもちゃ売場が店舗の 1/4 を占めているので、万引き防止のお願いをした。

○ 西山町

- ・ 社会的にわたしたちの活動が重視される時代になってきていますが、冬期間の活動については、変則ながら、各旧学区周辺を育成委員が巡視中心に行なっています。今のところ、特に悪い情報はありません。このなんでもない状態が正常なのですから、今後も心して活動してゆきたいと思っています。

○ 高柳町

- ・ 雪崩の危険個所で遊んでいた子どもに注意した。雪祭りの準備に中学生が全校で手伝っていた。今年初めての試みとの事である。中学生が地域の一大イベントに参加する意義を感じて欲しいと思った。

○ 駅前公園

- ・ ○○高校 2 年生女子 9～10 人、同校 1 年生男女 30 人が遊んでいた。入試のため休校なのでリラックスして楽しそうに歓談したり、追いかけっこをしたりしていた。呼びかけにもきちんと挨拶し、とても感じのよい生徒たちだった。帰り際、自転車の 2 人乗りの生徒と両手を離して自転車に乗っている生徒に声をかけたら、素直に返事をして応じた。

○ 東本町大型店

- ・ 小学生男子 4～5 人がゲームをしていたので、あまり夢中にならないよう声がけした。
- ・ 女子高校生 3 組 10 人ぐらいプリクラに夢中だった。少し離れたベンチに高校生のカップル 1 組、女子は少し化粧、男子はネクタイをだらしくしめて足を投げ出していた。用がなかったら早く帰るように声をかけた。

育成座から・・・

平成 14 年 11 月にスタートしたスタンプは、実質的な活動年数 3 年 4 月を経過しました。当初、育成委員研修会で演じていましたが、このごろは青少年健全育成のため、市民の要請により出前スタンプを演じるようになりました。以下、17 年度の実績をお知らせします。

平成 17 年度「育成座」スタンプ報告

月 日	演 目	会 場	備 考
4/10 日	児童連れ去り未遂事件	比角コミセン	新 1 年生歓迎会 70 人
4/26 火	児童連れ去り未遂事件	高田コミセン	南中学校区教育懇談会 50 人
6/22 水	注意できっかねえ 他	鏡が沖中学校	第 1 回鏡が沖中学校教育懇談会 60 人
6/27 月	話きいてっかねえ 他	上条コミセン	南中学校区教育懇談会 40 人
7/ 6 水	児童連れ去り未遂事件 他	田尻小学校	1 年生給食試食会 200 人
8/21 日	それでいんだかねえ 他	市教育センター	中学生と大人の座談会 100 人
10/16 日	こども 110 番の家	柏崎小学校	市交通安全・地域安全フェスティバル 400 人
11/ 5 土	こども 110 番の家	大洲小学校	地域安全パトロール発足式 300 人
11/29 火	渡る世間は問題ばかり I	鏡が沖中学校	第 2 回鏡が沖中学校教育懇談会 70 人
2/20 月	こども 110 番の家	比角小学校	全校防犯教室 600 人
2/28 月	こども 110 番の家	新道小学校	全校防犯教室 390 人
3/21 火	渡る世間は問題ばかり II	福厳院	お彼岸の集い 70 人

平成18年度

4月の予定表

柏崎市立教育センター

日曜	研 修 ・ センター行事・会 議	学 校 訪 問	出 張 ・ その他関係事業
1 土			
2 日			
3 月	教職員辞令交付式 10:30～（市民プラザ） 嘱託員辞令交付式 13:30～（ " ）		市教委歓迎迎会
4 火	所内会議 13:00～		
5 水			
6 木			出・上越地区センタ-総会（植木）PM
7 金	ふ・再入級確認面談		
8 土			
9 日			
10 月	ふ・再入級確認面談		
11 火	ふ・平成18年度ふれあいルーム通級開始		
12 水			ガリレイ4月号発行
13 木			出・県地区センタ-代表者会議（所長・植木：長岡）PM
14 金		第二中学校訪問（中村） 10:00 鏡が沖中学校訪問（赤川）	
15 土			
16 日			
17 月			
18 火		第三中学校訪問（中村） 10:00 松浜中学校訪問（赤川）	出・全県指導主事会議（中野・植木：県センタ-）
19 水			市教委召集校長会
20 木	ふ・徒歩遠足		出・中越心理士会（小林：精医センタ-）13:00～ 出・学校教育研究会総会（所長・中野・植木）PM
21 金		東中学校訪問（中村）10:00 第一中学校訪問（赤川） 10:00	出・県地区センタ-連絡会議（植木：県センタ-）終日
22 土	科・第1回「自然に親しむ日（春の植物）」（西山町ゆうぎ）9:00～		
23 日			
24 月	相・相談班会議 13:00～		
25 火	科・理科主任会（多目的研修室）15:00～	北条中学校訪問（中村）10:00 南中学校訪問（赤川）10:00	
26 水			
27 木	ふ・保護者会		定例教育委員会（所長）
28 金	科・春の星空観察会（センター）19:30～	第五中学校訪問（中村）10:00 瑞穂中学校訪問（赤川） 10:00	出・ライフラー-職員研修会（県生涯学習推進センタ-）
29 土			
30 日			
☆今月の催し☆ 4/22 第1回 自然に親しむ日「春の植物」9:00～ 4/28 春の星空観察会 19:30～		研＝教育研究班 科＝科学技術教育班 ラ＝視聴覚ライフラー- 相＝教育相談 班 ふ＝ふれあいルーム 訪＝学校訪問 出＝出張 （中）＝中村学校訪問相談員 （赤）＝赤川学校訪問相談員 ＊＝センター施設貸し出し	

5月

1 月		☆5月の催し☆ 第2回「自然に親しむ日」 参加をお待ちしております！！
2 火		
3 水		
4 木		
5 金		

平成18年度 柏崎市立教育センター 年間行事予定表(前期)

4月			5月			6月			7月			8月			9月				
1	土		1	月		1	木		1	土		1	火	研・文化財講座 研・英会話講座Ⅰ 科・広報センター事業	1	金	科・科学作品展準備	1	日
2	日		2	火		2	金	研・理科教育法講座	2	日		2	水	研・英会話講座Ⅱ 情・プレゼン作成指導法 科・広報センター事業	2	土		2	月
3	月	辞令交付式	3	水	憲法記念日	3	土	科・科学の祭典	3	月	研・道徳講座 科・上越地区セン野外研 修会3	3	木	研・英会話講座Ⅲ	3	日		3	火
4	火		4	木	国民の休日	4	日	全市一斉クレーンデー	4	火	科・上越地区セン野外 研修会3	4	金	情・アクションプランの理解 科・参考作品展準備 科・夏の星空観察会	4	月		4	水
5	水		5	金	こどもの日	5	月	相・大学院実習生受 入(～6/29まで)	5	水	上越陸上大会	5	土	科・参考作品展→ 8/19	5	火	科・科学作品搬入	5	木
6	木	始業式・入学式 科・上越地区セン総会1	6	土		6	火	研・生徒指導講座Ⅰ ふ・保護者面談	6	木	科・上越地区セン総会 ふ・水泳教室	6	日	科・宿泊野外研修会	6	水	上越新人水泳大会 科・科学作品搬入	6	金
7	金	ふ・再入級確認 三者 面談	7	日		7	水	柏刈陸上大会 ふ・保護者面談	7	金	研・論文研修講座 情・保健統計	7	月	研・総合研修講座(E) 科・宿泊野外研修会	7	木	科・科学作品展示	7	土
8	土		8	月	研・中越指導主事会	8	木	情ラ・プロジェクトの活用 ふ・保護者面談	8	土	科・自然に親しむ日 「昆虫」	8	火	研・生徒指導研修会 研・図書館教育講座	8	金	研・教育相談講座Ⅱ 科・科学作品審査	8	日
9	日		9	火	科・小4「電気の働き」 ふ・学担連絡会	9	金	研・学校保健講座 相・SST(Bグループ)	9	日		9	水	情・Excel入門・活用1	9	土	科・科学作品展→ 9/18	9	月
10	月	ふ・再入級確認 三者 面談	10	水	研・研究主任研修会	10	土	科・自然に親しむ日 (植物)	10	月		10	木	研同教研究集会 情・Excel活用2 科・小5「流れる水」	10	日		10	火
11	火	ふ・通級開始日	11	木		11	日		11	火		11	金	情・Excel活用3 相・SST(Aグループ)	11	月		11	水
12	水		12	金	研・教科書講座 相・SST(Aグループ)	12	月	科・上越地区セン野外研 修会2 ふ・サイクリング	12	水	上越各種大会	12	土		12	火	科・小6「電流のはたら き」ふ・宿泊体験	12	木
13	木	科・県地区セン代表者 会議	13	土	科・自然に親しむ日 (海)	13	火	研・CAP講座 科・OP研修「地層」	13	木	科・県地区セン所員野 外研修会	13	日		13	水	柏刈新人陸上大会 ふ・宿泊体験	13	金
14	金		14	日		14	水		14	金	研・算数数学研修講座 科・県地区セン所員野 外研修会 相・SST(Aグルー	14	月		14	木	研・性教育研修講座	14	土
15	土		15	月		15	木	研・特別支援講座 ふ・えんま市見学	15	土	科・科学研究・標本相 談会	15	火		15	金	研・ネットコンテンツの活用	15	日
16	日		16	火	研・安全教育講座	16	金	相・SST(Bグループ)	16	日		16	水		16	土		16	月
17	月		17	水	研・福祉教育講座 ふ・パス課外活動	17	土	科・上越地区セン合同 野外研修会	17	月	海の日	17	木		17	日		17	火
18	火	研・全県指導主事会 議	18	木		18	日		18	火		18	金	わたしの主張 相・SST(Bグループ)	18	月	敬老の日	18	水
19	水	市教委招集校長会	19	金	情・セキュリティ対策会議 相・SST(Bグループ)	19	月		19	水		19	土	科・標本相談会	19	火	科・科学作品搬出	19	木
20	木	科・学校教育研究会総会 (第三中) ふ・徒歩遠足	20	土		20	火	情・基本操作と文字入 力	20	木	ふ・夏休み前通級終 了日	20	日		20	水	科・作品展表彰式	20	金
21	金	科・地区セン連絡会議	21	日		21	水	柏刈球技大会 ふ・宿泊体験	21	金	相・SST(Bグループ)	21	月	情・情報モラルの指導法 科・作品展片付け	21	木		21	土
22	土	科・自然に親しむ日 (植物)	22	月		22	木	柏刈球技大会 柏刈小親善体育大会	22	土		22	火		22	金	荒浜小研究会 研・体育授業公開講座 科・科学研究発表会	22	日
23	日		23	火	科・中1分野「電流」	23	金	研・教育相談講座Ⅰ 相・SST(中学G)	23	日	上越吹奏楽コンクール	23	水	情・画像編集入門	23	土	秋分の日 ふ・卒業生との親睦会	23	月
24	月		24	水	研・算数数学講座Ⅰ	24	土		24	月	ぎおんマーチングハレード 夏季休業日	24	木	科・中2分野「天気とそ の変化」	24	日		24	火
25	火	科・理科主任会	25	木	情・電子メール入門	25	日		25	火	情・HP作成入門	25	金	情・CD-Rの活用 相・SST(中学G)	25	月	ふ・代休	25	水
26	水		26	金	相・SST(中学グルー プ)	26	月	相・相談班会議	26	水	県総体・小親善水泳	26	土		26	火	科・科学研究発表会	26	木
27	木	ふ・保護者会	27	土	ふ・春の登山	27	火	情・文書作成指導法 科・OP研修「科学研究 Ⅰ」	27	木	県総体・小親善水泳 情・Word入門	27	日		27	水		27	金
28	金	科・春の星空観察会	28	日		28	水	小学校一斉参観日 相・実習受入最終日	28	金	情・Word活用 相・SST(中学グループ)	28	月	相・相談班会議	28	木	柏刈新人球技大会	28	土
29	土	みどりの日	29	月	科・上越地区セン野外研 修 会 休 相・相談班 会議	29	木	ラ・16シ映写機操作講 習会	29	土		29	火	ふ・通級開始日	29	金		29	日
30	日	科・上科技合同役員 会	30	火	情・支援システムの活用	30	金	研・学校経営講座	30	日		30	水	情・学校事務PC活用1	30	土	科・科学の祭典	30	月
			31	水	研・キャリア教育研修講 座				31	月	研・総合講座(ナイター) 科・広報センター事業 相・相談班会議	31	木	情・学校事務PC活用2				31	火
【随時】・学校訪問・不登校訪 問指導・教育電話相談									31日 情・Word活用2・3 特支事例講座 実施予定			研・総合講座(海) 研・総合講座(川) 研・社会評価講座 実施予定							

ふ…ふれあいルーム OP…ワンポイント研修 SST…軽度発達障害児のためのソーシャルスキルトレーニング(いろいろ体験グループ) 情…情報研修

柏崎市立教育センター年間予定表(後期)

10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1 水	1 金 ふ・保護者会	1 月 元旦	1 木 研・算数数学講座Ⅴ	1 木 科・合同研修会
ふ・三者面談	2 木 研・中教審講座	2 土	2 火	2 金 科・冬の星空観察会	2 金 科・県地区セン連絡会議 ふ・保護者会
柏刈駅伝大会 ふ・三者面談	3 金 文化の日	3 日 科・上科技 理科を語る会	3 水	3 土	3 土
ふ・三者面談	4 土	4 月	4 木	4 日	4 日
ふ・一学期通級終了日	5 日	5 火 研・生徒指導講座Ⅱ	5 金	5 月 科・上越地区センデキスト会議	5 月
前期終業式	6 月	6 水	6 土	6 火 ふ・スキー教室	6 火 中学校卒業式
	7 火 小中合同音楽会 ふ・陶芸教室②	7 木 研・ニュースホーツ講座	7 日	7 水 情ラ・長尺印刷入門	7 水
	8 水 東中学校研究会 研・数授業公開講座	8 金 相・SST(Aグループ)	8 月 成人の日	8 木 努力点説明会	8 木 公立高校一般選抜検査
体育の日	9 木 科・上科技教職員理科研究発表会	9 土	9 火 休業後集会	9 金 相・SST(Aグループ)	9 金
研・食育講座 科・OP件研修「薬品の扱い方」ふ・学校訪問	10 金 相・SST(Aグループ) ラ・16mm映像機講習会	10 日	10 水 同和教育研修会 ふ・通級開始 面談	10 土	10 土
研・国語研修講座 ふ・学校訪問	11 土	11 月 科・県地区セン所員研修会	11 木 全県学力調査 ふ・保護者面談	11 日 建国記念日	11 日
研・音楽研修講座 情・ポリシーと設備管理 ふ・学校訪問	12 日	12 火 科・県地区セン所員研修会	12 金 全県学力調査 相・SST(Aグループ)	12 月 振替休日	12 月 公立高校合格発表
研・学校給食研修講座 科・秋の星空観察会 相・SST(B)ふ・学校訪問	13 月 科・いきわく二次審査	13 水	13 土	13 火 公立高校推薦面接日 ふ・音楽教室	13 火
	14 火 情・表作成の指導法 科・いきわく二次審査 ふ・陶芸教室③	14 木 ふ・スケート教室	14 日	14 水	14 水
	15 水 研・英語研修講座	15 金 相・SST(Bグループ)	15 月 科・上越地区セン県外研修会～19日	15 木	15 木 科・上越地区セン総会4
後期始業式	16 木 刈羽中学校研究会	16 土 科・いきわく表彰式	16 火 研・教育相談講座Ⅲ ふ・スケート教室②	16 金 相・SST(Bグループ)	16 金
科・小3「明かり」 ふ・通級開始・学校訪問	17 金 相・SST(Bグループ)	17 日	17 水	17 土	17 土
情ラ・長尺印刷入門 ふ・学校訪問	18 土	18 月	18 木	18 日	18 日
研・図工美術講座 ふ・学校訪問	19 日	19 火	19 金 相・SST(Bグループ)	19 月	19 月
剣野小学校研究会 相・SST(B)ふ・学校訪問	20 月	20 水	20 土 翔洋中等学校入試	20 火 ふ・バス課外活動	20 火
	21 火 ふ・陶芸教室④	21 木 ふ・冬休前通級終了日	21 日	21 水	21 水 春分の日
	22 水 枇杷島小学校研究会 研・総合授業公開講座	22 金 休業前集会 相・SST(中学グループ)	22 月	22 木	22 木 小学校終業式 ふ・通級終了日
科・上越地区セン野外研修会4	23 木 勤労感謝の日	23 土 天皇誕生日	23 火 研科・理科指導法講座	23 金 相・SST(中学グループ)	23 金 小学校卒業式 中学校終業式
科・いきわく一次審査	24 金 研・中越指導主事会 相・SST(中学グループ)	24 日	24 水	24 土	24 土
研・算数数学講座Ⅲ 科・いきわく一次審査	25 土	25 月 情・Excel活用4・5 相・相談班会議	25 木	25 日	25 日
研・同和教育講座 科・いきわく一次審査 上越地区セン総会3 情・電子メールの指導法 ふ・陶芸教室① 相・SST(中学グループ)	26 日	26 火 研・算数数学講座Ⅳ 情ラ・デジタルビデオ編集	26 金 相・SST(中学グループ)	26 月 相・相談班会議	26 月 離任式 相・相談班会議
	27 月 科・上越地区セン教材作成研修会 相・相談班会議	27 水	27 土 柏崎の教育を語る会	27 火	27 火
	28 火 情・校内サーバの活用	28 木	28 日	28 水 ふ・中3生通級終了日	28 水
	29 水 研・算数数学講座Ⅱ	29 金	29 月 相・相談班会議		29 木
相・相談班会議	30 木	30 土	30 火		30 金
		31 日	31 水 情ラ・プロジェクトの活用		31 土
			合同講話会		

(2006年3月31日作成)

視聴覚ライブラリー

教材・機材の貸出

受付時間変更のお知らせ

平成 18 年 4 月より

午前 11 時から午後 5 時

ご不便をおかけして済みませんが、ご協力よろしくお願いいたします。なお、受付の場所及び電話番号はこれまでと変更ありません。

(専用電話 23-1168)

柏崎市立教育センター
代表 TEL 23-4591



教育センター事業の参加・利用状況(3月)

	研修講座・事業名		3月の 利用数	17年度の年間 利用合計数	16年度の 利用合計数
教育 研究 班	研修講座		0回	57回	45回
			0人	1736人	1,798人
	要請研修会		0回	14回	
			0人	260人	
	調査研究員会, 教科研修員会		1回	12回	10回
			5人	52人	45人
	教育情報化研修講座		0回	49回	44回
			0人	566人	476人
	情報教育コーディネーターの要請支援等		9回	140回	98回
			165人	1253人	
	その他の相談・利用・参加数		3回	54回	86回
			12人	150人	
	教科書センター利用閲覧数		0人	431人	334人
科学 技術 教育 班	教職員研修会(含要請)		0回	26回	36回
			0人	267人	237人
	児童生徒の学習支援活動		0回	20回	13回
			0人	922人	359人
	親子自然体験・観察会・相談会		0回	12回	9回
			0人	694人	803人
	科学の祭典参加数		0人	2820人	10,220人
	生物標本展, 科学研究発表会参加数		0人	3987人	6,616人
	教材・機材の提供・貸し出し		5件	88件	87件
	科学技術教育相談数		4件	92件	193件
教育 相談 班	カウンセリングルーム来室相談	新規	14件	175件	177件
		継続	38件	448件	561件
	学校訪問相談		8回	141回	148回
	家庭訪問相談		19回	143回	192回
			4人	37人	(実数) 7人
	電話相談		1件	46件	44件
			4回	40回	46回
	ソーシャルスキルトレーニング		22人	210人	235人
	ふれあいルーム通級人数	小学生	2人	22人	(実数) 5人
		中学生	14人	188人	(実数) 16人
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	ふれあいルーム通級日数		15日	190日	186日
	同上 学校復帰数(部分復帰を含む)		0人	14人	12人
	16ミリフィルムの貸し出し		34本	190本	226本
	ビデオテープの貸し出し		17本	494本	443本
	視聴覚機材の貸し出し		45台	603台	552台
	編集, 借用, 相談等の来室者		115人	1393人	1,804人
	機器操作研修会		5人	69人	111人
	親子映写会・児童クラブ映写会		50人	370人	154人
	教育団体, P T A, 市民等の利用		246人	2756人	3,124人
	教育センター事業の参加・利用総数		821	20,580	30,007

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、分析と統合との経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

これまで、新しい教育を創り出す私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる検証と気概が必要であるという趣旨から、「がりれお」を発行してきました。この精神を引き継ぎ、平成 17 年度から「GALILEI」という名称で、教育・育成センターの情報を広く皆様に発信しています。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2—31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610